

# FREAK FREAK JISⅢスリングベルト

## 取扱説明書

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読み頂き、内容をよくご理解頂いたうえで、FREAK JISⅢスリングベルトをご使用下さい。  
また、必要と思われる部署や現場には必ず配布し、必要な場合にはいつでも参照できるようにしておいて下さい。

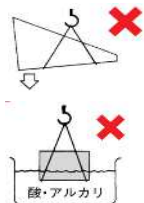
※この取扱説明書にある項目は、危険の程度によって次の2段階に区分しています。

**危険** 取扱を誤った場合に、危険な状態が起こりえて、死亡、または重症を負う可能性が高いと考えられる場合。

**注意** 取扱を誤った場合に、危険な状態が起こりえて、障害を負う可能性が高いと考えられる場合。  
尚、『注意』に記載した事項でも、取扱い方法によっては、『危険』と同じ状況になる場合があります。

### ① FREAK JISⅢスリングベルトの選定にあたって

- ご使用に際してラベルに最大使用荷重が表示されているFREAK JISⅢスリングベルト(以下スリングという)を使用してください。
- 使用前点検でスリングに外観上不具合がないか調べてください。  
外観上不具合があるスリングや荷重限度が不明なものは決して使用しないで下さい。  
外観上の不具合については、④の「点検にあたって」を参照して下さい。
- 他の吊り具または補助具類と組み合わせて使用するときは、連結部分でスリングが損傷することのないように注意して下さい。
- スリングを投げ投げたり、地面や粗い表面上で引きずったり、荷の下から無理やり引き抜いたりしないで下さい。  
また、荷をスリングの上に置きっぱなしにしないで下さい。  
スリングの破損の原因になります。
- 2本以上のスリングを使用して荷を吊る場合、スリングの材質は同一のものを使用し、片荷にならないように、また1本にかかる重量が超過しないように注意して下さい。
- 薬品の雰囲気内ではご使用にならないで下さい。  
スリングが切断する可能性があります。
- その他特殊な状態で使用するときは、弊社にご相談下さいますようお願いいたします。



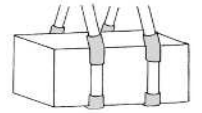
### 注意

- 玉掛作業中はスリングと荷の間や荷と地面の間に、手や足が挟まれないよう十分注意して作業を行って下さい。
- 玉掛作業中、本来の玉掛位置以外にスリングが引っかからないよう十分注意して作業を行って下さい。
- スリングは繊維製ですので色落ちする場合があります。

### ② ご使用にあたって

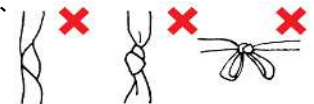
#### 危険

- スリングは、使用状態に合った適切なものを選定し、使用して下さい。
- スリングは、吊り上げ荷重、吊り方等を確認の上、出来るだけ60度以内にして下さい。また、120度を超過して使用しないで下さい。  
荷の吊り方、吊り角度により、最大使用荷重が変化します。  
ご注意下さい。決して荷重超過で使用しないで下さい。  
なお玉掛作業は法定有資格者が行うよう定められていますので遵守して下さい。
- 化学薬品には、使用しないで下さい。
- スリングで荷を吊る場合、荷の表面がベルトに擦過傷を与えるような物にはスリングベルトを保護するためのあて布を、また荷重受部が角張った荷では、その荷重に応じた厚さのコーナパッドを使用して下さい。
- 使用温度は100℃以下とし、-30℃～50℃を超過して使用する際には弊社までご相談下さい。
- 水、油等で濡れているスリングを使用する場合、荷が滑りやすくなりますので荷の横滑りに注意して下さい。  
また、乾いたスリングをご使用の場合でも、荷はバランス良く吊って下さい。横滑りしますと切断の可能性があります。
- 目通し吊り(チョーク吊り)する場合は、深絞りして吊って下さい。
- スリングを直接吊り荷に玉掛けし、吊り角度を大きくとった場合や斜め吊りした場合、円形の物を吊り上げた場合、反転作業を行った場合などは横滑りし、スリングが切断する可能性があります。  
お止め下さい。



#### 危険 禁止事項

- 荷を吊ったままで長時間放置しないで下さい。
- スリングはねじれた状態では使用しないで下さい。  
また、結び目のあるもの、2本以上のスリングを結んだ状態のものでは決して使用しないで下さい。
- ねじれた状態で長時間加圧したり、エッジ状のもので加圧した状態で放置しないで下さい。
- 地面または床の上を引きずったり、金具付きのものを高所から落下させたりしないで下さい。
- 点検の結果、廃棄することになったスリングは、補修したり使用荷重を減らすなどして再使用しないで下さい。



### ③ 保管にあたって

- 使用期間が容易に確認できるように、管理台帳や管理番号により使用開始時期を明確にしておいて下さい。
- スリングを使用しない場合は、太陽光、紫外線などの影響を受けず、清潔で乾燥し良く換気された温度が均一の部屋の中で、熱源、薬品、溶剤から離れた非腐食性の棚などに置いて保管して下さい。
- スリングの保管前に、使用時に起こりえた損傷の有無を調べて下さい。損傷が認められたスリングは、以下の点検基準により廃棄して下さい。
- スリングが汚れた場合は、中性洗剤を使用して冷水で洗って下さい。

#### ④ 点検にあたって

##### 危険

- ラベルにより最大使用荷重が確認できないものは、使用しないで下さい。
- 点検の結果廃棄することになったスリングは、その場で切断して完全に使用できない状態にしてから廃棄して下さい。
- コーナーパッドを使用している場合は、コーナーパッドを移動させて隠れている本体部分及びコーナーパッド自体も点検して下さい。
- スリングは、少なくとも使用ごとに適切な検査を行い、具体的には次の点検基準により継続使用可能かどうか確認して下さい。



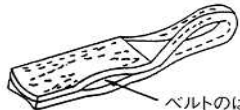
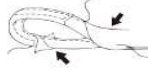
#### ベルトスリング点検基準

ベルトスリングは、日常点検及び定期点検を行って使用して下さい。

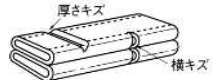
- 日常点検 使用前に行う点検をいう。
- 定期点検 定期的に行う点検で、使用頻度によって異なるが、原則として1ヵ月ごとに行う。

点検項目、点検方法及び廃棄基準は以下の通りです。

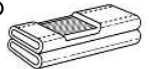
点検項目	損傷の状態(摩耗、傷および縫い糸の切断)	
アイ	廃棄基準	
点検種類	① 織目がわからないほどに毛羽立ちし、たて糸の損傷が認められるもの。	
日常	定期	② 目立った切り傷、擦り傷、引っ掛け傷などが認められるもの。
○	○	③ 縫い糸が切断して、アイの形状が保たれないもの。
点検方法	目視	
縫製部	廃棄基準	
点検種類	① 目立った切り傷、擦り傷、引っ掛け傷などが認められるもの。	
日常	定期	② 縫い糸が切断して、ベルトの剥離が少しでも認められるもの。
○	○	
点検方法	目視	



点検項目	損傷の状態(摩耗、傷及び縫い糸の切断)	
本体	廃棄基準	
点検種類	① 全幅にわたって織目がわからないほどに毛羽立ちし、たて糸の損傷が認められるもの。	
日常	定期	② 幅方向に幅の1/10、又は厚さ方向に厚さの1/5に相当する切り傷、擦り傷、ひっかけ傷等が認められるもの。
○	○	③ たて糸が切断して、幅以上の長さにならなくなって剥離しているもの。
点検方法	目視	



点検項目	損傷の状態(摩耗、傷及び縫い糸の切断)	
シグナルライン 使用限界標示の露出又は消失	廃棄基準	
点検種類	摩耗、傷によってアイ、縫製部又は本体のいずれかの部分において、シグナルライン(使用限界標示)が著しく露出又は消失したもの	
日常	定期	
○	○	
点検方法	目視	



点検項目	その他の外観異常	点検方法	日常	定期	点検種類	目視
廃棄基準						
熱や薬品などによる著しい変色、着色、溶融、溶解などが認められるもの。						

点検項目	使用期間	点検方法	日常	定期	点検種類	管理台帳、表示などの確認
廃棄基準						
スリングの使用状況によって、外観に損傷及び異常がなくても、次の使用期間を超えるもの。						
● 屋内で使用する場合、使用開始後7年を経過したもの。						
● 常時屋外で使用する場合、使用開始後3年を経過したもの。						

点検項目	当てもの	点検方法	日常	定期	点検種類	目視
廃棄基準						
あて布、コーナーパッド、プロテクターなどの保護材として準備をしたものが著しく変形または破損した場合には廃棄する。						

### FREAK JISⅢスリングベルトの最大使用荷重

つり方	ストレートつり		目通しづり(フォークづり)						バスケットづり							
	α	α	α ≤ 0°	α ≤ 45°	45° < α ≤ 90°	90° < α ≤ 120°	α ≤ 0°	α ≤ 45°	45° < α ≤ 90°	90° < α ≤ 120°	α ≤ 0°	α ≤ 45°	45° < α ≤ 90°	90° < α ≤ 120°		
モード係数 M	1	0.8	1.6	1.4	1.1	0.8	2	1.8	1.4	1	4	3.6	2.8	2		
JIS表示	幅(mm)	最大使用荷重	使用荷重 (t)													
ⅢE-25	25	0.8 t	0.8	0.64	1.28	1.12	0.88	0.64	1.6	1.44	1.12	0.8	3.2	2.88	2.24	1.6
ⅢE-35	35	1.25 t	1.25	1	2	1.75	1.38	1	2.5	2.25	1.75	1.25	5	4.5	3.5	2.5
ⅢE-50	50	1.6 t	1.6	1.28	2.56	2.24	1.76	1.28	3.2	2.88	2.24	1.6	6.4	5.76	4.48	3.2
ⅢE-75	75	2.5 t	2.5	2	4	3.5	2.75	2	5	4.5	3.5	2.5	10	9	7	5
ⅢE-100	100	3.2 t	3.2	2.56	5.12	4.48	3.52	2.56	6.4	5.76	4.48	3.2	12.8	11.5	8.96	6.4

(JIS B 8818:準拠)



〒599-8253大阪府堺市中区深阪6丁2番28号  
株式会社フリーク  
http://www.freak-japan.com